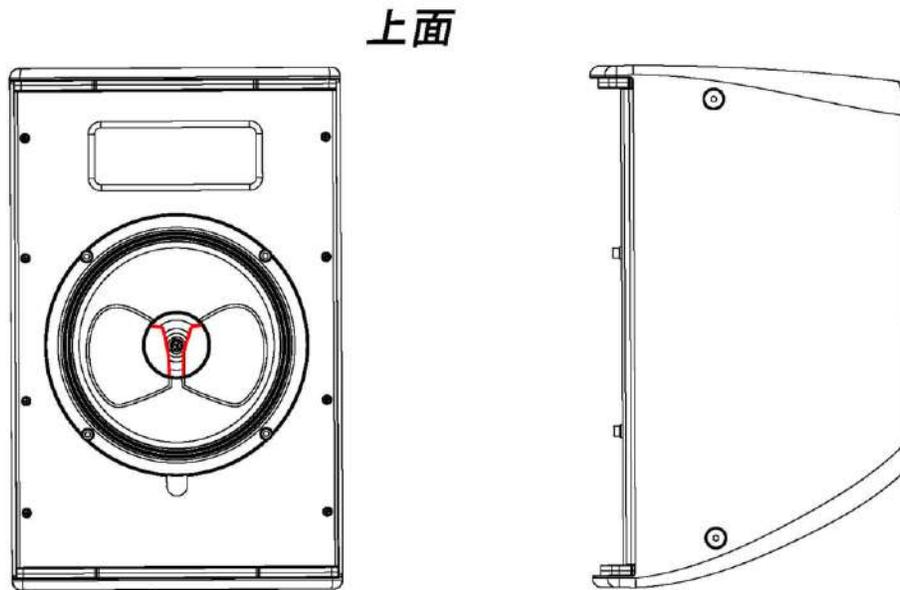




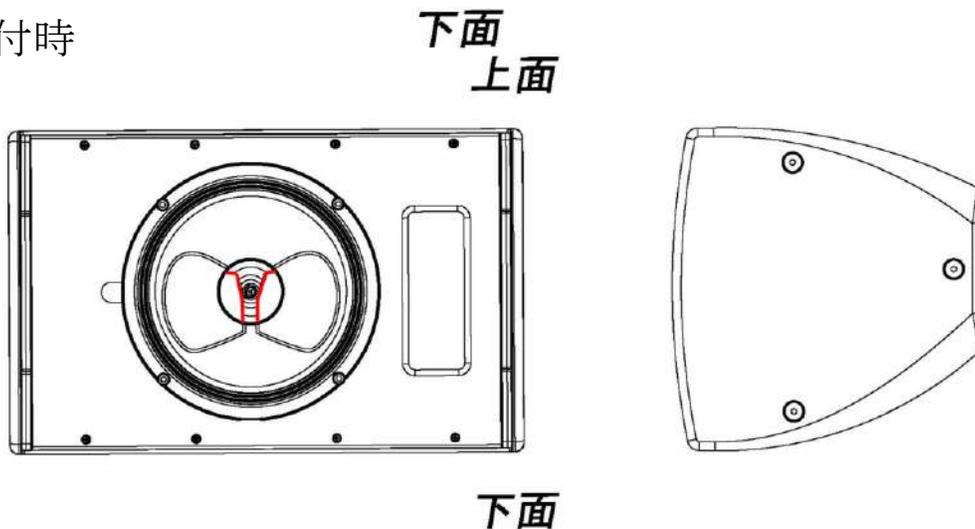
この度は、MARTIN AUDIO CDD Series をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品ご使用にあたり、以下の点にご注意ください。

- アイボルト使用時は、必ず純正パーツ仕様に則ったネジ長さ 30mm のものをご使用ください。
これより長いものを使用すると、スピーカー内部基盤に干渉し、破損の原因となります。
- 非対称拡散テクノロジーを採用しているため、取付けの向きを間違えると製品の能力を十分に発揮できない恐れがあります。下図赤部分がV字型となる方向が正位置となるため、施工時の取付方向をお間違えなきようご注意ください。

■縦向き取付時



■横向き取付時



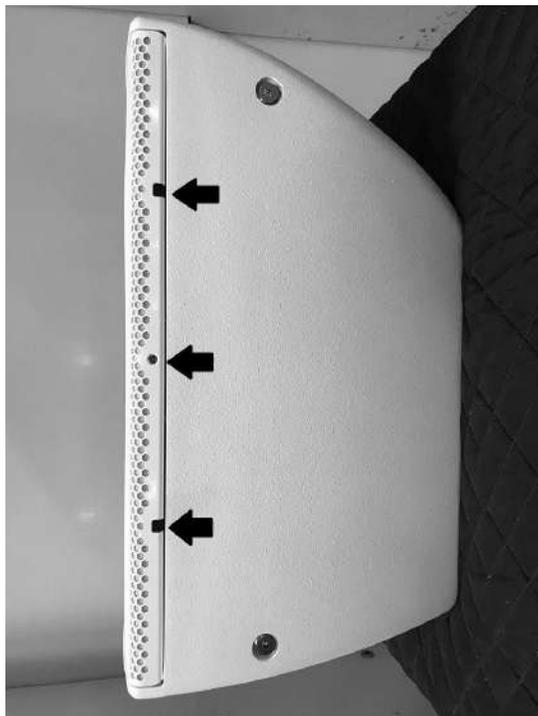
※図は CDD10 のデザインです。バリエーションが異なるとバスレフ形状やボルト位置などデザインが異なる場合がございます。

※ご注意※

横向き取付時は、スピーカーグリルを開けてスピーカードライバーの向きを反時計回りに 90° 回転させる必要があります。グリルの開け方は本紙裏面をご参照ください。

■スピーカーグリルの開け方

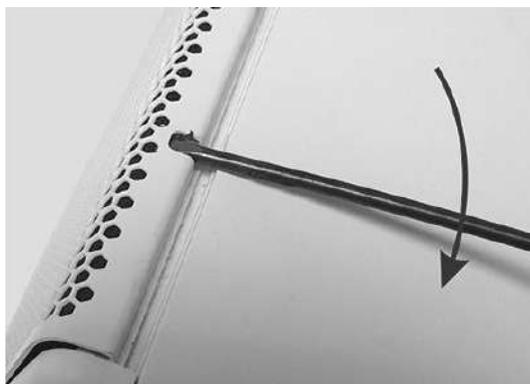
CDD Series のスピーカーグリルは取り外しを容易にするため、グリルの剛性を利用してキャビネットの溝にはめ込んだ固定方法(もしくはプラスネジ止めの併用)を採用しております。取り外しには、マイナスドライバーなどの平たな工具(ネジ止めされているモデルはプラスドライバーもご用意ください)を利用すると取り外しが可能です。



1. グリル側面の差し込み口を確認します。ネジ止め部分がある場合はプラスドライバーを使用しネジを取り外します。



2. 差し込み口に工具を図のように差し込みます。(差し込み口が3点ある場合は、真ん中以外に差し込みます)



3. テコの要領で工具をキャビネット側に倒します。グリルが浮き上がり、キャビネットの溝からグリルのツメが外れたことを確認します。

※新品の場合はグリルの剛性が高く、取り外しに力を要することがあります。



4. 工具を起こすことで、グリルが取り外れます。外れない場合は、グリル反対の差し込み口に対しても同様の手順を行います。